

研究講演会

「日韓初期都市の比較研究

－「国」を越えた社会基盤形成の解明（その1）」

일한 초기도시 비교연구-나라를 넘어선 사회기반 형성의 해명

「日韓初期都市研究の方法と展望

～大阪上町台地・羅城里遺跡・風納土城を例に」

南秀雄 (大阪市文化財協会)

11時～12時

12時～13時 昼食休憩

「地形環境と初期都市の構造

～羅城里遺跡・風納土城・熊津公山城」

許義行 (大韓民国 水原大学校学術研究教授)

通訳 張祐榮 (大韓民国 水原大学校博物館特任教授)

李陽浩 (大阪歴史博物館)

13時～14時40分

「韓国東南部初期都市の核心地域形成

～慶州・金海・咸安での最近の調査成果」

李盛周 (大韓民国 慶北大学校考古人類学科教授、韓国考古学会会長)

通訳 張祐榮・李陽浩

15時～16時40分

日 時：2024年 8月17日 (土) 11時～16時40分 (開場：10時30分)

場 所：大阪歴史博物館 4階講堂 大阪府中央区大手前4-1-32

定 員：250名 (先着順)

聴講料：無料

主 催：一般財団法人 大阪市文化財協会

問合せ：一般財団法人 大阪市文化財協会 TEL06-6943-6833



風納土城
東城壁



公山城から
錦江上流方向を望む